修了式の講話　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和３年３月２４日

今日で3学期が終了しますが、それと同時に昨年4月に始まった学校の1年間が終了します。みなさん,一年間本当によく頑張りました。今日は担任の先生方から一人一人通知書が渡されたと思います。校長先生はここにいる全員の通知書を読ませてもらいましたが、この1年間で皆さんが学習したことやできるようになったことがたくさん書かれていました。担任の先生方は皆さんの頑張りをちゃんと見てくださっているのだとわかりとてもうれしかったです。

　1学期の始業式で皆さんに「よいこの約束」の話をしました。そして、1学期の終業式と2学期の終業式に「よい子の約束」の頑張ったことを紹介しましたが、今日もそれぞれみなさんががんばっていた事を紹介したいと思います。

まず、よい行いをするの「よ」として、特にみなさんの挨拶ですが、どの学校にも負けない元気で気持ちの良い丁寧な素敵な挨拶ができるようになったと、自慢に思っています。

命を大切にするの「い」として、友だちにやさしく声かけができたり、困っている友達を手伝ってあげたりと相手のことを思いやるやさしい姿がとても素敵だと思いました。

そして、心を大切にするの「こ」としては、1年間であきらめずにがんばる心が成長したと思います。難しいと思う事にも、すぐにあきらめずに、自分の目標をもって、練習して頑張る姿が多く見られました。これらすべて、鵜川小学校が目指す児童の姿であり、よいこの姿がたくさん見られたこと本当にうれしく思います。

校長先生の3学期の目標は、「一人一人の良さを見つける」でした。

皆さんの授業の様子や行事の様子を見せてもらいたくさん見つけることができました。授業中のみなさんは学習にとても意欲的で、学ぶって楽しいことだなあって感じました。また、友達に考えを伝える場面では、自分の言葉で相手が分かるまで伝えようとしているところに成長を感じました。

卒業を祝う会では、恥ずかしがらずに堂々と発表や演技・キレキレのダンスなどを披露し、みんなキラキラ輝いて、自分に自信を持って活動していると感じました。発表する側も参観する側もみんなが楽しむことができたすばらしい会でした。

明日から春休みですが、新しい学年に向けての心の準備をしてください。

この鵜川小学校の良き伝統を守り、さらによい学校を作って行くのは皆さんです。頑張りましょう。

　　　　　　　　　　　　　校長　　永草　いづみ